



# ジツキヨヌホー

(語意…瀬利覚の川)

ジツキヨヌホーは、沖永良部島の知名町瀬利覚集落の中心部に位置し、島全体が隆起珊瑚礁で生成、水資源の確保が困難だった環境のなかで生命の源として住民の生活を支えてきました。

水道が普及した現在も、原型のまま保つことに腐心し、知名町指定有形文化財、瀬利覚字指定民族文化財に指定されています。

現在も昔と変わらずに集落のシンボルとして崇拜を受け、農業用水、洗濯、野菜洗い、子どもたちの遊び場など地域のコミュニティの場となっております。地域住民の保全活動も定着しています。毎年7月ホーへの感謝をこめたホーマツリも行われ県外交流にまで発展しています。住民の生活にかかせない湧水となっております。

## 豆知識

- 沖永良部島は水確保に苦労の歴史があり、約50年前までは各地で湧水や暗川(くらごう)から生活用水を運んでいました。かつて、ホー(川)は終日ごった返し、情報の受発信地でした。
- 島の湧水は旧来の形態が少なくなっていますが、ここは維持管理が施され、集落のシンボルとして崇拜されている希有な存在です。

## ★立ち寄りスポットはここ!

### 昇竜洞

隆起珊瑚礁の島ならではの鍾乳洞の代表格で、東洋一を誇るといわれています。永い年月をかけて、地下水が珊瑚石灰石を溶かし、一滴一滴の雫が作り出した大自然の彫刻です。



営業時間 / 9:00~16:30 年中無休  
 入場料 / 大人1,000円  
 小中学500円 幼児200円  
 (各種割引あり)  
 問い合わせ / 0597-93-4536  
 (ジツキヨヌホーより車で10分)



ホーの利用風景



ホーマツリ



湧水の流入口



瀬利覚字区長  
 吉田 文雄さん

これまでのホーの保全活動が評価され、我がジツキヨヌホーが名水百選に認定されてとても嬉しいです。町をあけて喜んでいます。  
 この湧水は、集落の人々の生活を支える「命の水」として、瀬利覚字の先人達が古来営々と守り続けてきた賜であり、今なお、この場所は、人々の心の拠り所でもあるのです。  
 この宝を次の世代へ延々と伝え、引き継いでいくことをお約束します。

### ◎ 保全活動の主体

瀬利覚集落(法人)、小組合、老人会、壮年団、青年団、婦人会、子ども会

### ◎ 活動の内容

湧水池・周辺清掃  
 土砂さらえ、植栽手入れ、ホーマツリ

### ◎ その他

鹿児島県「かごしま建築・まちなみ108景」(平成8年3月)に認定